

学校再編・保幼小中一貫教育に関する保護者説明会 質疑応答要旨(令和2年8月29日午前の部)

※質問・回答とも要旨を記載しております。
※本説明会の趣旨に関係するもののみ掲載しております。

項目	No.	種類	質問内容	回答内容
学校再編	201	意見	1学年で1クラスしかないようであれば、あまり意味がない。2クラス以上にならないのであれば、東西別々にしない方がいい。子どもの立場になれば、1人でも多くの友達がいるほうが良い。	東地区、西地区それぞれのよさを取り入れた教育活動を展開していこうと考えています。また、活動や行事を異学年で班を組んで取り組んだり、東西の交流を活発に行うことで、大規模な学校ではできない経験を積んでもらえるようにしたいと考えています。
教科担任制	202	質問	教科担任制というのがよくわからない。自分が小学生の時は、担任の先生がいて、クラスみんなで団結したり、悩みを相談したりしたのが思い出としてある。教科担任制になると、クラスで団結して何かをしてみんなで何かをやり遂げたという記憶が少なくなってしまうのか、すごくいいことだと思うがどのような流れになっていくのか知りたい。	学級担任制は、小学校で取り入れられており、学級担任が1日中クラスにいて授業をするシステムです。教科担任制は中学校で取り入れられており、教科ごとに授業をする先生が変わるシステムです。今の子どもたちは、小学4・5年生で少し変化が起きていて、成長の様子も昔に比べて2年程度早まっています。小学5・6年生から中学校の仕組みを取り入れた方がより良い教育効果が出せるのではないかとということで、豊能町では小学5年生から教科担任制の導入を考えています。ただし、教科担任制になっても、学級担任はいるため、集団活動、相談等はこれまでと同様にできます。
部活動	203	要望	部活動がどんどん縮小されている。部活動だけでも、東と西で合同でできればいいと思う。子どもたちのことを考えるのであれば、その辺も考慮していただきたい。	東西の交流は現在も一部行っていますが、顧問の人数も限られており、部活動の数、運営方法等は今後の検討課題であると考えています。開校に向けての会議で、部活動の指導を地域の方々をお願いできないか等を含め検討していきます。
保幼	204	要望	保育所に実際入れるかどうかかわからないという現状があるため、豊能町に引越す人は少なくなる。子育てのための施設も充実させてほしい。保幼小中一貫校ができるまでに、そういう打ち出しもしてほしい。	入所定員は、現在の職員体制で受け入れ可能な人数として定めていますが、年齢によっては定員に達しているのが現状です。今は十分な対応ができていないこともありますが、保育士の確保、施設面の充実など常に考えています。
その他	205	要望	人口増加(子育て世帯)を期待する。昔のように、子どもの元気な姿が見られる活気ある町にしてみたい。	実現できるよう、取り組みます。
その他	206	要望	不登校児童を抱えている。すべて与えられる環境が嫌で行かなくなった。町内に教育課程のない公立の学校(フリースクール)があればよい。そうすれば、不登校の課題はなくなると思う。町立で無償でそのような学校があればうれしい。	多様なお子さんがおられるので、多様な選択肢があっても良いと思っています。今の学校教育の制度では難しいため、工夫をして、どの子どもたちも適応できるような形を整えられたら良いと考えています。今すぐには難しいですが、私たちも勉強や研究をして、子どもたちが学びやすい環境づくりを行っていきます。

その他	207	意見	<p>小中一貫校は長く言われており、ずっと延期になっていることが問題ではないか。あまり延びてしまうと町から離れてしまう人が増えてしまう。行政の方も一生懸命考えられて、少しずつ理解して頂こうと思っ ての期間だと思いますが、延期になればなるほど魅力が減っていく。こんなに減るとは思っていなかった。</p>	<p>H28年度から小中一貫教育を進めていますが、学校再編については延期されていて不安や期待、喪失感もあったことを理解しています。できるところから進めていき、できるだけ早く保幼小中一貫教育を進めていきたいと考えています。</p>
その他	208	意見	<p>「地域とともにつくるまちづくり」「地域とともにある学校」は豊能町にとってはとても良いことだと思うが、東地区の人口減少は今後もあると思う。他から豊能町に来てもらうためには、ダイオキシン問題をクリアしないといけないと思う。</p>	<p>現在、旧双葉保育所園舎他2か所に保管している廃棄物は、町有地に最終処分場を設置して処分したいと考えています。ダイオキシン問題を早期に完全解決できるよう努力します。</p>